市民の意見

発行：市民の意見30の会・東京

NO.145

2014/8/1

【毎偶数月１日発行】

発行者の住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ケ谷4-29-12-305　TEL:03-3423-0185　FAX:03-3423-0266

共同代表：高橋武智　本野義雄　吉川勇一　　郵便振替：00120-9-359506

eメール：iken30@mwb.biglobe.ne.jp　　ホームページ：http://www1.jca.apc.org/iken30

＊隔月刊/購読料・送料とも年2500円、一部400円、協力会費年5000円、敬老・障がい者会費年2000円、グリーン会費年1000円

高橋助幹「風景」（無言館所蔵）

（作者の経歴は３ページ）

かぼそい不精髭をはやし、黒いマントを着て、風のように歩いていた人だったと一年後輩の野見山暁治さんはいう。

朝夕の読経を欠かさない信仰心のあつい、父も兄も医者だった厳格な家庭に育った助幹は、

絵を描くだけではなく、ヘーゲルやゲーテの本を手ばなさぬ読書家だった。いつも下宿にやってくる後輩に、哲学や倫理をといていた。

戦地から患っていた結核が悪化して、隔離病院で亡くなったとき、一冊のバイブルが枕もとにおいてあった。妻の百枝さんから送られてきた励ましの手紙と赤ん坊の写真が、その真中にはさんであった。

窪島誠一郎『無言館　戦没画学生「祈りの絵」』（講談社）より

市民の意見　１４５号　目次

●巻頭詩「スーヴニール」　伊藤眞理子　2

●声明　集団的自衛権容認への抗議声明　市民の意見30の会・東京　4

■特集1　市民は集団的自衛権とどのように戦うか

自衛隊員よどうする　長谷川修児　5

「日米安保条約」と不整合な解釈改憲による「集団的自衛権」　前田哲男　6

集団的自衛権容認の閣議決定を批判する　山内敏弘　8

日本は良心的軍事拒否国家をめざすべき　山村雅治　10

■特集2　原発はいらない

大飯原発差し止め訴訟判決の意義　中嶌哲演　12

原子力規制委員会の川内原発再稼働を許すな！　天野恵一　14

●運動の現場から

深まるピースおおさかの危機　文箭祥人　17

沖縄の今　由井晶子　18

大阪市を生活保護抑制のモデルにするな　吉田和雄　20

●民族差別とたたかう

九条の幅の中に　金井佳子　22

●世界を知る

アメリカの敵は必ずしもフイリピン人の敵ではない　大橋成子　24

●九条実現のために

非暴力と反軍の九条（5）　古沢宣慶　26

●文化

連載エッセイ㊷「仕事と出会う」本の紹介『1969新宿西口地下広場』　鈴木一誌　高橋武智　28

●情報

事務局だより　吉田和雄　31

まんが　ふしぎの国のありか ㊿　まつだたえこ　32

会計報告　35

編集後記　36　読者のおたより　36

◆題字　安西賢誠

◆カット　村雲　司